

顧問 中田 章道 七段

発行責任者 小林 壮行

1 第30回愛知県支部連合会総会を開催

令和6年2月18日（日）に、支部長、指導員等44名の参加により、第29回愛知県支部連合会総会を開催いたしました。平成7年2月に初めての総会を開催して以来30回目となりました。

従来は支部対抗戦等の実施日に合わせて、また懇親を深める意味合いもあって、支部対抗戦等開催の夕方に懇親会を兼ねて実施してまいりました。しかしながら新型コロナウイルス感染拡大以降は総会の開催のみということで、名古屋市栄の愛旅連ビル会議室にて午前10時30分から午前11時45分まで開催いたしました。

総会では、「2023年の活動のまとめ及び2024年の課題」、「2023年度会計報告及び2024年度予算（案）」、「役員体制について」を主な議題といたしました。

（※総会での主な配付資料は、東海普及連合会HPにも掲載してありますので、ご参照ください。）

また、中山則男日本将棋連盟東海普及連合会事務局長から来賓あいさつをいただきました。

議題についてはそれぞれ説明の後、質疑応答を経て、会計及び予算（案）につきまして参加者の皆様のご承認をいただきました。

質疑応答では、「研修会との日程の兼ね合い」「総会資料の数値について増減がわかるように記載されたい」「小学校団体戦での小学校の枠を超えたチームの参加の要望」「指導補佐の位置づけ」「公立小学校での将棋クラブの設立」「公的機関への支部連合会としての働きかけの要望」「名古屋対局場の見学要望」等々多くの質問・要望が出されました。これらご意見・ご要望については真摯に受け止め、今後の支部連合会活動に可能な限り反映していきたいと思っております。

改めての説明になりますが、将棋の普及発展の根本的取組は、平成23年4月に公益社団法人として体制を整えた公益社団法人日本将棋連盟（以下「本連盟」と記載します。）が担っています。

そして、各地域での普及活動の基礎となるのが、支部であり、本連盟として支部組織の拡充・支援に努めています。また、支部は、本連盟及び当該地域の支部連合会と協力して普及活動を行うこととされています。

愛知県支部連合会は、愛知県内の支部と連携しつつ、本連盟と緊密な連絡を保ち、支部の普及活動及び将棋指導員の普及活動の下支えの役割を担っています。

また、東海地域に在住する棋士を中心とする日本将棋連盟東海普及連合会（会長：中田章道七段、事務局長：中山則男六段）の指導・連携のもと、岐阜県及び三重県の支部連合会とも連携協力して東海地域の将棋の普及発展に取り組んでいます。



現在、40支部約1300名の支部会員、184名の将棋普及指導員を擁する愛知県支部連合会ですが、平成7年の時点では、13支部約200名の支部会員、数名の指導員という状況でありました。その後、「愛知県内子供がどこに住んでいても将棋が学べる環境の整備」を目標に掲げ、着実かつ継続的な取組みを通じて、普及活動の展開を進めてきました。現在では、全国でも有数の将棋普及活動の先進県となったところであり、指導員の総数は県レベルで全国一という状況になっております。

新型コロナウイルス感染という厳しい情勢が続きましたが、昨年5月8日から新型コロナウイルスの感染症法上の取扱いが「5類」に移行されました。これにより、法律に基づいた外出自粛の要請などはなくなり、感染対策は個人に委ねられるところとなりました。これにともない、各種行事・イベント等も従来どおりに行われるようになってまいりました。

もとより、新型コロナ感染が根絶したわけではありませんので、引き続き、感染状況を考慮しながら、安全・安心な大会等運営に取り組んでいくこととなります。

引き続き、関係の皆様と連携・協力して、将棋の普及活動に取り組んでまいりますので、愛知県支部連合会の取組にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

2 第53回全国支部将棋対抗戦・名人戦、第31回全国シニア将棋名人戦の愛知県大会を開催

令和6年2月4日（日）に、第53回全国支部将棋対抗戦・名人戦、第31回全国シニア将棋名人戦の愛知県大会を開催しました。また、予選敗退者等を対象とした早指しトーナメントを実施しました。主催は日本将棋連盟愛知県支部連合会でした。

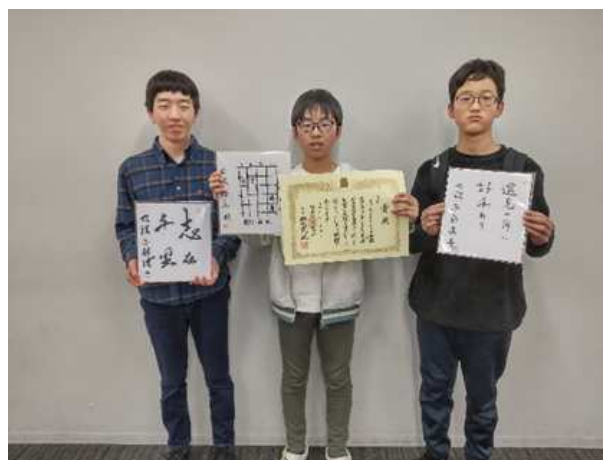
参加状況は次のとおりです。

支部対抗戦＝22チーム、支部名人戦＝18名、シニア名人戦＝8名、早指しトーナメント＝22名

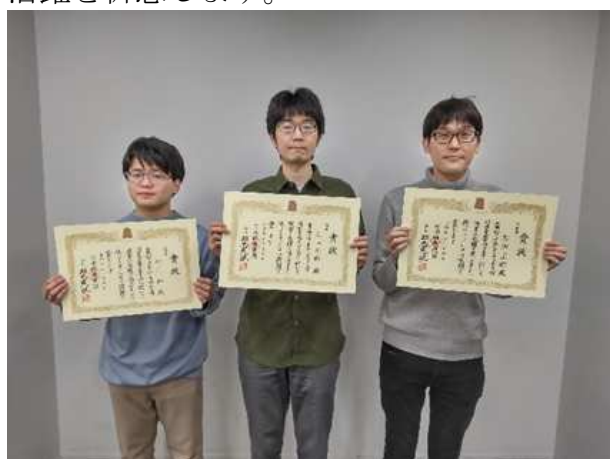
今回も一般戦は会場の都合もあって実施しませんでした。全体として、ほぼ前回並みの参加人数となりました。

支部対抗戦では名古屋と金クラブA、支部名人戦では畠山大樹さん、シニア名人戦では谷畑安彦さんが優勝しました。

また、支部名人戦等の西日本地区大会は、令和6年4月13日（土）・14日（日）に神戸市内で開催予定です。代表の皆さんのご活躍を祈念します。



(支部対抗戦優勝チーム)



(支部名人戦優勝～第3位)



(シニア名人戦優勝～第3位)

	優勝	準優勝	第三位
支部対抗戦 (22チーム)	名古屋と金クラブA 清水 太陽 小原 晃生 加納 歩人	春日井 田中 勇人 岡田 靖令 六車 友平	豊橋A 遠山 明 加藤 優弥 大羽 舜也
支部名人戦 (18名)	畠山 大樹 (あいち犬山小牧)	松浦 正樹 (名古屋創龍会)	竹川 和 (栄将棋教室)
シニア名人戦 (8名)	谷畑 安彦 (名古屋)	京 文雄 (岡崎)	加藤 文彰 (豊田けやき)
早指しトーナメント (22名)	山中 惇史	佐々木 和斉	佐原 史依

3 日本将棋連盟創立100周年記念 公文杯第49回小学生将棋名人戦愛知県大会

2月23日(金・祝)、名古屋港湾会館において、日本将棋連盟創立100周年記念公文杯第49回小学生将棋名人戦愛知県大会を開催したところ、3クラス合わせて116名の参加がありました。

小学生名人戦は、林旺志郎さんが優勝し、山形県天童市で開催される東日本大会の出場権を獲得しました。林さんは、東海研修会に所属し、研鑽を積んでいるそうです。

小林健二九段と古森悠太五段の師弟が審判を務め、大会を終了した35名が両先生の指導対局を受けました。小林先生は、指導を受けた子どもたちが、自分の子供の頃よりも遥かに強いと仰っていました。



	優勝	準優勝	第三位	第四位
小学生名人戦 58名	林 旺志郎 (江南市・草井小5)	山本 和佐 (刈谷市・双葉小5)	首藤 大地 (大府市・大府小4)	橋爪 航太郎 (春日井市・石尾台小3)
高学年の部 18名	濱地 晶仁 (名古屋市・松栄小6)	加藤 隼 (犬山市・犬山西小6)	松村 涼太郎 (名古屋市・星ヶ丘小6) 菊池 創生 (各務原市・鶴沼第3小5)	—
低学年の部 40名	相松 雅人 (稲沢市・稲沢東小3)	原田 旺季 (碧南市・大浜小3)	寺島 衛人 (名古屋市・鳴子小2) 都筑 麻菜美 (知多市・佐布里小3)	—

4 第82期順位戦A級最終局大盤解説会

2019年に開催されて以降、コロナ過でずっと開催が見送られていた順位戦A級最終局大盤解説会が2月29日（木）、5年ぶりに開催されました。5年前と同様、今回も大須・万松寺さんのご厚意により会場を提供いただいたの実現となりました。

解説の棋士は木村一基九段、杉本昌隆八段、澤田真吾七段、柵木幹太四段、宮嶋健太四段、中澤沙耶女流二段、森本理子女流2級という7名の豪華な顔ぶれ。昼過ぎからの指導対局には38名が参加。午後6時からの解説会には大雨の中、遠方からも含め88名のお客様

に集まっていただきました。私がお聞きした一番遠い方は福岡からでしたが、そのほかにも大阪、兵庫、宇都宮からの方もいらっしゃり、全国的な将棋人気を実感いたしました。

解説会では、軽妙なトークでお馴染みの木村九段をはじめ、杉本八段・中澤女流、澤田七段・森本女流の両師弟解説、柵木四段・宮嶋四段の若手W解説など、見どころ満載でご来場いただいたお客様にも非常にご好評をいただきました。次の一手クイズは2回行われ、出演棋士の揮毫色紙の他、扇子や将棋グッズなど景品も盛りだくさんでした。

さて、順位戦の方は豊島将之九段が菅井竜也八段に勝利し7勝2敗となり名人への挑戦権を獲得しました。その後この対局を待っていたかのようにバタバタと他の対局も短時間の内に全て終了し、大盤と控室の継ぎ盤が大わらわとなる場面もありましたが、そこは棋士の先生方の的確で明解な解説、スムーズな司会進行と大盤操作のおかげでなんとか無事に全ての解説を終え、お客様方は温かい雰囲気にも包まれたまま帰路につき、今年の将棋界の一番長い夜は深夜0時前に閉会となりました。

愛知県瀬戸市出身の藤井聡太名人に、愛知県一宮市出身の豊島将之九段が挑む、愛知県民にはこの上ない名人戦になります。4月から始まる7番勝負が非常に楽しみです。第6局はここ万松寺で開催されますので、それも楽しみにしたいと思います。



5 令和5年度将棋指導者講習会（名古屋）が開催

令和6年2月18日（日）午後2時から午後4時30分まで、愛旅連ビル会議室にて令和5年度将棋指導者講習会（名古屋）が開催されました。主催は日本将棋連盟でした。

当日は、日本将棋連盟から、片上大輔常務理事、近藤正和七段、普及推進部からは、中村紀子部長、磯辺丈敏部員が出席しました。

主として将棋指導員希望者等に限定しましたが、当日参加の方もお見えになり、25名の参加者で開催しました。

講習会の日程等は次のとおりです。

挨拶 片上大輔常務理事

講義① 片上大輔常務理事による入門・初心者指導法講座

講義② 近藤正和七段による駒落ち定跡講座（初心者指導法講座）

講義③ 加太義暁将棋指導員による指導員体験談

以上のほか、質疑応答が随時されました。



今後は、4月7日（日）に桜華会館で開催予定の将棋指導員資格審査に向けての対応を進めていくこととなります。

6 春休み子ども将棋講座（Sクラス）

- (1) と き 令和6年4月1日(月)・2日(火) PM0:30～PM6:00
- (2) と ころ 愛旅連ビル3階会議室（栄将棋教室向側）
- (3) 講 師 竹内貴浩四段
- (4) 対 象 者 奨励会、研修会等を目標とする小中高生
- (5) 定 員 40名（先着順）
- (6) 参 加 費 10,000円
- (7) 申込方法 ①氏名（ふりがな）、②学校・学年、③住所・電話番号をメールで taketakashogi81@outlook.jpまで
- (8) 主 催 栄将棋教室
- (9) 協 力 日本将棋連盟東海普及連合会
- (10) 問 合 せ 竹内貴浩 電話090-1747-0679

【東海普及連合会及び愛知県支部連合会の行事の日程】

1. 3月20日(水・祝) ちゅうでん子ども将棋大会
2. 4月1日(月)、2日(火) 春休み子ども将棋講座（Sクラス）
3. 4月21日(日) 第23回全国小学生倉敷王将戦愛知県大会
4. 4月27日(土) 第31回岡崎将棋まつり
5. 5月6日(月・祝) 第49回中学生将棋名人戦東海ブロック予選大会
6. 5月11日(土) 第36回ねんりんピックはばたけ鳥取2024名古屋市選手団選考会
7. 5月19日(日) 第37回アマチュア竜王戦愛知県予選大会
8. 6月1日(土) 第102回中部職域団体対抗将棋大会
9. 6月8日(土) 文部科学大臣杯第20回小・中学校将棋団体戦愛知県大会
10. 6月16日(日) 第7回名城大学杯将棋大会

会報の配信をご希望の方は東海普及連合会事務所までご連絡ください。東海普及連合会のウェブサイト (<http://shogitokai.sakura.ne.jp>) からダウンロードもできます。東海普及連合会・愛知県支部連合会へのご意見がございましたら遠慮なくご連絡ください。東海普及連合会・愛知県支部連合会事務所（平日PM1:00～4:00）
〒460-0008 名古屋市中区栄四丁目12番21号第2栄スカイタウン4A
電話 052-253-9441 FAX 052-253-9442 E-mail shogi_tokai@ybb.ne.jp